

上尾市学校施設更新計画基本計画 地域説明会

日 時	令和3年7月25日(日) 13:30~16:00
場 所	大谷公民館 集会室兼体育室
参加人数	15人
意見・要望等	
事務局	【上尾市学校施設更新計画基本計画について説明】
参加者	とても夢のある話を聞かされたが、通学路が遠くなって怖いこと、通学時の安全性の問題が多い。 また、公共施設は住民の身近なところにいっぱいあって良いが、上尾は少ない。今ある学校の空き教室で充実性を追求できないのか。 子供が少ないと学校を成り立たせることはできないと思うが、全て統合しなくても良いのではとの疑問がある。
教育総務課長	通学路の問題ということだが、安全性の確保はもちろんであり、距離が長くなる負担についても新たな通学方法の検討も必要であると考えている。 公共施設の活用ということで、上尾は公共施設が少ないとの意見だが、本計画では公共施設の複合化の検討を図ることとしているので、地域の皆様との協議の中で、地域に必要な施設の話が出てくると考えている。 全て統合しなくても良いのではとの意見だが、今回の示した再編案については、財政シミュレーション上の案として作成したものである。決定したものではなく、今後、いろいろな意見を伺いながら進めていく。 この説明会の後に各小中学校に回り、本計画の説明会を予定しているところである。
参加者	回答として、今いただいた子供の通学の問題を含めて、大雑把すぎる。 例えば西宮下のはずれから富士見小まではとんでもない距離である。そういうところを具体的に答えてほしい。 通学路の委員会では、大きな道路を横切らないなど一定の基準を

	<p>考えている。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>再編案はまだ決定ではない。 この後、皆様の意見を踏まえながらどのようなかたちの学校が良いかを、改めて教育委員会として決定していきたいと考えている。仮に統合になった場合だが、本計画では徒歩通学が可能な距離を2キロ程度と考えている。 2キロを超える場合は、子供たちの負担や安全を確保する観点から様々な方法を探っていかなければならないと考えている。 具体的な話は、地域の皆様の意見を踏まえながら考えていく。</p>
<p>参加者</p>	<p>中身が濃い話で、勉強にはなるがなかなか理解するには時間がかかる。 1点目、本計画は、どういう過程で作られたのか。 もう1点、決定ではないとのことだが、西宮下にはどんどん新しく家が建って、子供は学校や保育園が近い方もいる。 利害関係も良くなったり悪くなったりする人もいると思う。 できるだけ上尾市民の多くの方の意見を汲み上げるような、そういう形態の説明会をやってほしい。できるだけ若い方の声が反映できるようにしてほしい。 中身については抽象的な部分が多く、例えば通学路の問題や下校時の学童保育との関係など、そういうものを具体的にどういうふうにするのか、本計画は基本的な計画であることからそれが載っていないことは当然としても、そういうところに地域に住んでいる方は一番関心がある。今後対応できるかたちをとってほしいと思う。</p>
<p>教育総務部長</p>	<p>過程だが、平成29年度に庁内に学校施設更新計画の策定委員会と作業部会を関係部署の職員で設置した。 策定委員会は18回、作業部会は26回開催し、協議を行って、計画案の検討を行ってきたところである。 市民からの意見聴取の場として、学校関係者や未就学児世帯へアンケート調査や公募市民による学校施設ミーティングを開催した。また、自治会長、PTA、学校関係者による懇話会を開催し、幅広く意見をいただいていたところである。 令和元年に基本方針を策定し、この基本方針をベースに検討し、</p>

	<p>基本計画を今年度、策定したところである。 今後、学校の方で説明会を開催するが、地域説明会については、今回説明したから終わりとは考えていない。 今後もまた、改めて説明の場を設けたいと考えている。 中身が具体的ではないとのことだが、この説明会の中で具体的な質問がでてきているので、市としてどうしたら良いか、今後具体的な協議をしていく。</p>
参加者	<p>資料4 6 ページだが、上尾市が過去にかけられた年平均投資額に3 3校の建て替えの額が足りないから、2 2校にするのかなと思っている。今、提案いただいたものはあくまでも一案であり、今後どうなるかわからないとのことだが、仮に3 3校全部残すとなった場合、例えば住民税の金額がいくらあがるのか、一番バランスが取れている C 案でプールを外注すれば何とかなるということであると思う。</p> <p>そうなった場合、上尾市の適正標準の学校が、適正規模より大きい学校が増えてしまうのかなという印象を抱いている。</p> <p>長期的に見れば、少子高齢化は日本全国の問題であり、いずれは適正規模になる可能性は高いと思うが、その適正規模にするまでの経過措置的な対応があるのか、手厚い措置をすると予算がかかってしまい住民税に反映してくるのかなと思う。</p> <p>今はまだゼロベースなので、決定するまでのロードマップを市民に示してもらえると判断しやすい。</p>
教育総務課長	<p>1点目の住民税が上がるのかということだが、住民税をあげることは最終手段になるのではないかと思う。</p> <p>まずは、市の限られた財源の中で何を選択するかということであると思う。</p> <p>仮に3 3校を残した場合8 9 9億円かかる、規模を小さくして7 2 5億円、約2 0%の削減ができる訳だが、まだ3 5%は削り切れていない状況となり、市の事業を選択していかなければならないことになると思われる。</p> <p>現状の行政サービスなどを下げることなく行政運営をしていくためにも、3 5%減にさせることが財政上求められている。</p> <p>本計画は教育の観点を加えて、適正規模化などを図りながらコストを削減していこうといった計画になっている。</p>

	<p>2つ目の規模が大きい学校になるのではないかというところだが、再編案において単純に人数を足すと、800人を超える学校もある。財政シミュレーション上は地区の中で学区の見直しなどを行いながら、適正規模、準適正規模の中で学校を再編したいと考えている。</p> <p>学区の問題があるので、地域の方々から、地域の実情や歴史などを教えていただきながら意見をいただきたいと考えている。</p> <p>ロードマップについては、地域説明会でどのような意見があったかについては、教育委員会のホームページで公表していきたいと考えている。配布した次第のQRコードから学校更新に関するページを確認できる。</p> <p>このページに、今後のロードマップの掲載を検討していく。</p>
参加者	<p>学校を良くする計画を立てている訳だが、すでに計画に入っているのか。</p> <p>大石中学校のプールが壊れていて、上平中学校まで行っている。現在の悪いところをすぐに直して、子供たちに良い環境をつくってもらいたい。</p>
教育総務課長	<p>大石中学校のプールのろ過器の点検をしたところ、経年劣化で故障していた。すぐに対応したところだが、簡単に修理できるようなものではなくて、金額的には500万円ほどかかってしまう状況であった。入札の手続きを取り、指名競争入札をして工事に入っている。8月中を目途に工事を完了させ、9月にはプールに入れるよう準備している。</p> <p>現在、西中学校に通っているが、迷惑をかけているところである。</p>
参加者	<p>学校の適正規模についてだが、資料25ページのアンケートの結果について質問である。</p> <p>「平成29年度：小学校5年生、中学校2年生とその保護者、学校規模別に教員を対象にアンケートを実施」とあるが意味が分からない。</p> <p>大規模校（中学校）の63%は、小学校5年生、中学校2年生とその保護者及び教員全体で63%か。「n=19」は19人の回答があった中でということだが。</p> <p>富士見団地は半分が富士見小学校、半分が鴨川小学校に通ってい</p>

事務局	<p>る。富士見小学校及び鴨川小学校からは何人からどの様な回答があったのか。</p> <p>25ページのグラフは教員の回答である。小学生、中学生、その保護者、教員の回答があるが、今回は教員の部分である。資料に説明不足があり申し訳ない。</p> <p>平成29年度実施のアンケートでは、大規模校、適正規模校、小規模校から、それぞれ有効回答になるかたちでとっているので、全部の学校では実施していない。</p> <p>鴨川小学校については、平成29年度は行っていない。</p> <p>そういったところを加味して、今後いろいろな意見を伺う中で、アンケートを実施する機会を設けなければならないと考えている。</p>
参加者	<p>2点目。29ページだが、2030年、令和12年は今より約7,000人の人口が減る。</p> <p>別紙資料の再編案によると、富士見小学校は、一番減少率が多く24%減って、鴨川小学校も20%くらい減少している。</p> <p>ここだけ減少率が非常に高いが、何か特異的に人口減が予測されるものがあるのか。</p> <p>富士見団地の周りは、老人ばかりの時期があったが、今は戻りがあっていろいろなところに、どんどんどんどん新しい家ができている。西宮下も、線路沿いに新しい大きなマンションができている。</p>
教育総務課長	<p>こちらのオレンジの点線は国立社会保障人口問題研究所の人口推計になる。</p> <p>上の赤い実線は、第2期上尾市地域創生長期ビジョンの将来展望人口推計となっている。こちらは、人口減少の時代に、上尾市が人口増の施策を打つことによって目標とする人口の推移である。推計上は右肩下がりになっているが、それを抑えていこうということで、いろいろな施策を打ち出したところの目標を示したものである。</p> <p>市の計画の中では、目標値ではなく、確固たるエビデンスのある国立社会保障人口問題研究所の推計を使っているところである。上尾市でいろいろな施策を打つことによって、人口増が見込まれ</p>

<p>参加者</p>	<p>ることもある。人口推移については注視し、変更があれば計画の見直しを図っていく。</p> <p>富士見小と鴨川小の児童数については、このオレンジの点線の推計をもとにしていて、減少率は同じであると思われる。</p> <p>2030年までの（オレンジの）点線の減少率が5%で7,000人減る。鴨川小と富士見小の減少率は20%であり、確固たる根拠があると言っていたが納得できない。</p> <p>（オレンジの）点線が確固たる根拠と言うが、それでは、上尾市の長期ビジョンというものは一体何なのか。</p> <p>こういうビジョンがあるならビジョンに沿ったかたちで、統廃合も含めて、学校の施設計画を考えるべきである。</p> <p>「一応ビジョンですよ」というのはまずいのではないか。</p> <p>長期ビジョンに沿った計画をなぜ出さないのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>上の赤い線は上尾市地域創生長期ビジョンの目標値である。</p> <p>教育委員会としては、目標値ではなく基本となる推計人口を使っているが、人口の推移をしっかりと見定めていきたいと考えている。</p>
<p>参加者</p>	<p>老朽化の学校ごとの地図が28ページにあるが、学校ごとに違うと思う。いくつも校舎があって、だんだんつくって増やしてきたと思う。こういう地図ではなくもう少し具体的に出した方が良くと思う。</p> <p>小中一貫教育の話が何回も出ているが、こういったかたちに全部になってしまうのか、一部モデル校ができるのか、そういったことに触れていなかったので教えていただきたい。</p> <p>3番目、「身の丈に合わせた」という言葉があったが、ふさわしくないような気がする。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>1点目だが、この地図は各学校の最も古い建物の状況を着色して説明しているものである。子供たちの増加に合わせて新しい校舎を建てているので、新しい学校もあるが、一番古い校舎を目安とした。</p> <p>全ての校舎のコンクリートの健全性などをチェックして、長寿命化を図ることができる校舎とできない校舎を判断している。</p>

<p>教育総務部長</p>	<p>教育委員会のホームページには、全ての学校の校舎の建築年度と、耐用年数を提示し、長寿命化できるかどうか載せている。</p> <p>小中一貫校については、導入するかどうか決定はしていない。再編案では、比較的大きな敷地のある平方と原市の2ヶ所について、案として示している。</p> <p>具体的には、これから教育委員会でいろいろな検討をして、令和4年度に小中一貫校を導入するかどうかを決定していく。</p> <p>「身の丈に合わせた」についてだが、上尾市だけではなく、人口減少社会で労働者人口が減っていく中、これまでの様な税収を確保できるかどうか、市としていろいろな事業に使うことができる財源の確保ができるかということについては非常に重要なことであり、市として財政的な面を考慮したということで申し上げたものである。</p>
<p>参加者</p>	<p>早い話、税金の負担についてか。</p>
<p>教育総務部長</p>	<p>人口予測も含め、市として予算の確保は難しい課題となっているが、今までと比べて人口が増えていく社会ではなくて、人口が減少し、高齢化も進んでいて、労働者人口が減っている中では、財政的な面も考慮ながらやっていく、といったところである。</p>
<p>参加者</p>	<p>上尾の学校11校がなくなって、学校が半分になってしまう。そんな重大なことを決めるのに、このアンケートは平方小学校や太平中学校の学校の先生や保護者は入っていない。</p> <p>アンケートは小学校6校、中学校4校、学校の先生は2校からとっている。大事なことを決めるのに、やりましたっていうアンケートであると思う。</p> <p>これだけのことを決めるには、全校の学校の先生、親や子供たちの意見も聞くべきであると思う。</p> <p>タウンミーティングについても、学校統廃合を全国で押し進めている学者である葉養教授を講師に呼んで、学校統廃合について3回開いた。</p> <p>14人の方が参加していろいろ決めたようだが、その方達の感想を読む。</p> <p>・今後の「上尾の教育」の発展のため、市を上げて取り組んでく</p>

ださい。お疲れさまでした。

・初めは何の会議かよくわからなかったが、会場に来て初めてこんな内容かと分かったところです。話し合い中心で主体的に関わられたのは、とてもよかったと思います。

・1 回目に参加する時、内容がよくわからず来ました。2 回目、3 回目とわかるようになったところで終わってしまいました。

・1 回目は、暗やみの手探り状態でしたが、だんだん理解してきました。

・内容が難しい

・人選：全員に意見(論文)提出を求め採用分をネット公開すべき。識者とか学校教育に汗を流して協力しているからと言って、テーマの議論に相応しいとは限らない。一次フィルターと公開は人選の透明性につながる。書くのが負担なら出なければ良い。

・大学教授は最終日は何を言っているか要を得ず皆ポーっと聞いていた。招きたいなら1 回で良い。権威は必要ない、事務局がもっと勉強して情報提供をすればよい。

・事務局のシナリオで誘導された感があるが、テーマが大きく難解なので仕方がないかもしれない。回数不足で底は浅いが、それを次のステップで誰が深掘りするのか結果と共に知りたいものだ。

・テーマ：深刻なテーマなので刺激的だった。教育現場のプロとの意見交換ができたのは楽しく、短時間だがよい機会を得たと感謝する。

タウンミーティングに参加した方が感想として書いている。

タウンミーティングの結果が基本計画に反映された。

小中一貫校について調べたら、2018年8月第10回作業部会の議事録に、「評価委員会で市長から「小・中一貫を進めるように」とのお話があった。」「市長の意向から、市として検討をしなければならない。」

次の会議では「小中一貫校だとやる事が決まっていると印象を受ける。新たなカリキュラムに対応と修正したほうが良い」と載っていた。

基本計画自体は、こういうふう決められてきている。

皆さんの意見を聞いて検討すると言うが、その場しのぎであると思う。

一旦計画をつくってしまったら、統廃合をやめて新しく方針をまた決める、という方向性が本当に可能か。

教育総務部長	<p>今後、全小中学校の説明を行う予定であり、いろいろ意見交換させていただきながら進めていきたい。</p> <p>小中一貫校は、繰り返しなるが、まだ決定をしたということではない。教育委員会としていろいろ調査研究を進め、令和4年度に導入するかどうかについて決定をしていく。</p>
参加者	<p>基本計画はあくまでもこれから始まるものだと言われていたが、例えば2032年までに大石南中と大石中を統合とか、2030年までに平方小と平方東小を統合、2032年までに平方北小と太平中を含めた小中一貫一体校を開校と、かなり具体的に書かれているがどうなっているのか。</p>
教育総務課長	<p>再編案については、財政シミュレーション上のイメージである。校舎などの耐用年数や学校規模などを考えながら、財政シミュレーションを行ったものである。</p> <p>これから地域の皆様の意見を聞きながら、市としてどの様に反映させていくことができるのか検討しなければならない。</p> <p>いろいろな方法があることと思う。長寿命化もひとつであるし、統廃合しないことも選択肢の中で出てくるかもしれない。</p> <p>意見を踏まえながら改めて検討し直し、再編案が決まったら地域の方に説明したいと考えている。</p>
参加者	<p>この計画の中で、人口問題、基本ベースが変わる訳で重要な問題であると思う。去年の国勢調査の上尾市の結果を知っているか。その結果に合わせて話をしていただければと思う。</p> <p>大きな点でいけば、人口は県内4位ぐらいだが、人口増は17位である。それだけ上尾市は魅力がないということである。</p> <p>この学校の統廃合で、例えば鴨川小と南中がなくなる。</p> <p>多くの若い方が新しく上尾に住む。住宅もたくさんできる。</p> <p>そういう時に選ぶひとつの大きな基準が、学校が近いかどうかである。</p> <p>こういうふうになれば、人口は当然増えない。若い人は特に来なくなる。</p> <p>上尾市の計画では、目標であると言ったが、この目標値に近い数字、まして国勢調査では人口が増えている。どこのものかもわからないような社会保障人口問題研究所、上尾市で立派な数字が出</p>

<p>教育総務部長</p>	<p> ているではないか。 同時に、目標であるからと言うのは、上尾市の職員としていかなものかと思わざるを得ない。大きな目標に向かっていくというのが当たり前であると思う。 先ほどロードマップの話があったが、市が言うことをあまり信用していない。なぜかと言うと、5月以前にインターネットからとったが、まだ基本計画（案）であった。その（案）が5月に消えてしまった。（案）ではなくなった。 自治会連合会で説明があった時の統合によるスケジュールでは、今回の説明会で終わりであった。これで地域説明会は終わるが、9月には新しい学校検討委員会でやるというスケジュールが示された。 ところがあまりにも批判が多いために、各学校の説明会を追加して入れたのだろうと思うが、これらについて具体的なスケジュール的なものはもうできている筈だ。 これが全部なくなったという理解で良いのか、私たちの将来を担う子供たちのことを本当に考えているのか、地域の人たちは子供にかかる金をなんでこんなに惜しむのかという意見もたくさん出ている。子供に金かけないでどうするという意見が出ている。上尾の公共施設の総面積は、他の市町村と比べると少ない。 ところが小中学校は非常に重要な部分で、床面積を減らす訳にはいかないから、公共施設に占める割合は非常に高い。そこで35%の数字をクリアするとなると、学校をこういうふうにしなければいけないとでてくる。 スケジュール的な問題、改めて確認してよろしいか。 2点目は、市の会議の中で防災について、避難所としてどのような議論をしたのか伺いたい。 （指定避難所を）6ヶ所増やして、これだけの学校の避難所がなくなってしまう。実際にどうなるのか教えてほしい。 </p> <p> 現時点での人口や世帯数も重要であるが、今後の将来人口推計も重要である。出生率や年少人口を踏まえて、計画の内容を見直すこともあるかと思う。いろいろな数字を注視しながら進めていきたいと考えている。 予定だが、これまでいろいろな意見をいただいたところである。当然、地域説明会でも様々な意見をいただいている。 </p>
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>そういった中、今後のスケジュールについては、学校への全校説明を入れたところである。</p> <p>学校づくり検討協議会は、そういった説明会が終わった後に開催と考えているところである。</p> <p>それから、公共施設全体の床面積が小さいという意見だが、上尾市として、公共施設については有効活用できるように、場合によっては複合化であったり、市民の方に喜んでいただけるような公共施設の整備事業ができればと考えている。</p> <p>地域の避難所については、学校は指定避難所の役割があるので、その機能が損なわれないよう全庁的に協議していきたいと考えている。</p>
教育総務課長	<p>スケジュールの関係で補足だが、当初はこの説明会後に各エリアで検討協議会を立ち上げる予定であった。しかしながら、計画の周知をしっかりと図ってほしいという話もあり、33校の学校での説明を実施する。</p> <p>また、学校の保護者だけでなく、未就学児世帯、幼稚園や保育所の保護者にも計画を周知しなければならないと考えており、いろいろなかたちで様々な意見を取り入れていきたいと思う。</p> <p>検討協議会については、先送りになる。</p>
参加者	<p>学校が統廃合になればクラスの人数が増えてくる。マンモス校になるのではないかと心配である。</p> <p>新しいことばかりではなく、一人一人の顔を見ることができる教育の環境をつくってほしい。</p> <p>(計画は)バラ色の様な感じに見えるが、問題は中身がどうなるかである。</p> <p>統廃合というのは古くなっていることを前面に出している。</p> <p>お金がないから、建物が古いからと説明を受けたら、みんなは意見が言えない、しょうがないと思うのではないかと思う。</p> <p>子育てを大切にして、これからの上尾市を作っていく人たちを大事にしてほしい。教育は大事なことであると思う。</p> <p>みんなは家をリフォームするので、学校はなるべく減らさないでほしいと思う。</p>
教育総務課長	<p>教育委員会としては、適正規模の中での教育を施すことを考えて</p>

	<p>いる。マンモス校になる様なかたちでの再編は考えていない。計画を立てていく中で、地域の実情を知らないといけないので、地域の人口動態や住宅の開発状況、皆様のいろいろな意見を踏まえながら、地域の最適な学校のかたちを議論していきたいと考えている。</p>
参加者	<p>こういう統廃合の問題が出ていることを最近知った。最初マネジメントという言葉が出てきて、予算の関係であるのでそれで良いのだが、その続きの中で学校の教育を考える流れであることに驚いた。</p> <p>少人数学級に先々なる、学校を統合していこうとなつて、教育設備も現状に合わせて充実してくるし、先々素晴らしい教育ができるっていうような、イメージを持つ映像を見させていただいたが、これで良いのか疑問を持った。</p> <p>それはやはり、施設設備はすごく立派になつても、中にいるのは子供、直接指導する教員である。子供たちの背景が考えられているのかと思った。通学路とかを含め、まず思った。</p> <p>もう決まったことを説明するのではなくて、こういう説明会で出た意見を反映させて、次に生かしていく。再編案は決定事項ではなく、一応案としては出す必要はあるけれども、いろいろな意見を聞いて生かしてくれる場であるということをひとつ安心材料として持った。</p> <p>要望だが、是非学校は地域のシンボルとして残してほしい。防災の面でも、地域愛から言っても、複合的に、これからお年寄りが増えれば関連施設をいれるなど、または公共施設の図書館を少しでもいれるなど、地域に根ざした学校を考えて進めていただけるとありがたい。</p> <p>皆さんの声を聞いて、上尾で子育てするのが良かったねって思えるような、そういう学校づくりをお願いしたいと思う。</p>
教育総務部長	<p>今回は計画についての説明をしたところであり、地域の皆様からいろいろな意見をいただいた。いただいた意見を踏まえながら今後協議をしていく。</p>
参加者	<p>要望だが、ひとつは29ページの将来展望人口推計だが、実はその表というのは、上尾市のいろいろな計画で一番最上位にある計</p>

	<p>画が第6次総合計画であり、そこに出てくる表である。重い意味のある表である。</p> <p>市の地域創生総合戦略会議の論議では、今後の上尾市の人口をいかにして増やしていくかということテーマにして、市長をはじめ論議している。</p> <p>地域で小学校が統廃合によってなくなるとなったら、例えば平方地域でいえば幼稚園もなくなる、小学校もなくなる、そこに若い人たちが来るかということである。</p> <p>他の地域でもそういうことが出てくる可能性がある計画である。そういう意味では、このグラフの様に、最上位の計画で将来展望人口推計という数字を出している、これは抑える必要があると思う。</p> <p>もうひとつは、少人数学級、35人学級ということで国が45年ぶりに舵を切ったが、今年の5月17日に萩生田文部科学大臣が、30人学級もこれから視野に入れていくということを明言している。この計画を30人学級でやったらどうなるのということを視野に入れて計画をつくらないといけないと思う。</p> <p>もうひとつ、3点目は、なんで説明会の案内がこないのかと言う方がいた。</p> <p>いろいろなところに学校に係わる方々がいる訳であり、そういう意味では、こういう問題は地域の大問題である。9月から学校の保護者に説明会があると言うが、全市民対象にした説明会をきちんとやって、市民の人たちの意見を聞いてやっていくことを、是非やってほしいと思う。</p>
<p>参加者</p>	<p>地域の説明会にしては、あまりにも寂しい。これではまずい。本腰を入れて意見を吸い上げてほしいと思う。</p> <p>学校というのは私達が卒業しても誇りである。</p> <p>吸い上げることを基本にして、行政を進めていただきたい。</p>
<p>教育総務部長</p>	<p>説明会等については、多くの方に参加してもらえよう考えていく。</p>
<p>参加者</p>	<p>本当に学校というのが、我々にとってどういうものかという想いがある。本当に学校で育ててもらってきた、その想いは人生にとって与える影響というものは、ものすごいものであったと思う。</p>

	<p>先ほど言ったが、基本計画の（案）が消えてしまった。 4月に（案）であったが、5月に消えた。 膨大な資料だが、本当にみんなの意見を聞いて、本気にやる気があるのか確認したい。検討協議会が延びただけであって、それまでの間に、今出た要望を実際に本気でやる気があるのかどうか。いろいろなパブリックコメントの中で400件以上意見が出たのは初めてである。このパブリックコメントで直したのは、文字の訂正くらいなもので、中身については何も意見は出ていない。皆さんの意見をもとに作っていくと言うのは、これは確証として伺ってよろしいか。信頼をして良いか。 計画ありきで今まで進んできていて、そこら辺について教育委員会としてやり直すと示しているから、もう1回きちっとしたものを示しながらやっていただきたい。 そうでなければ、私たちの意見を吸い上げたとは思えない。本当に子供たちのためにやっているんだということであれば、もっともっと真剣な議論をしなければいけないということをつけ加える。 計画案、それからロードマップというもの、今後の計画について改めて確認したい。</p>
教育総務部長	<p>（案）が消えたことについては、今年の5月の定例教育委員会で審議して、議決したところで（案）をとった。 それからロードマップだが、全小中学校での説明が入ったので、学校づくり検討協議会の開催は遅れる予定になっている。 学校説明の中で、いろいろ意見をいただくと考えているので、そういった意見も踏まえて、庁内、教育委員会でもいろいろ検討しなければならないと思う。</p>
参加者	<p>基本計画の見直しはあり得るのか。</p>
教育総務部長	<p>基本計画の再編案についてか。</p>
参加者	<p>今説明いただいた基本計画。その見直しはあり得るのか。</p>
教育総務部長	<p>先ほど人口の推計の話もあったが、いろいろなところがあるので、今後の見直しというのはあり得る。</p>

参加者	意見を反映してあり得るのか。
教育総務部長	そうである。
参加者	説明するだけでは困る。改めて意見を聞く説明会をやる考えはあるのか。
教育総務課長	<p>地域説明会はこれで終わりとは考えていない。これから再編案等を考えて検討し、報告をしなければならないと考えている。改めて、地域に対して説明していきたい。</p> <p>また、前段として地域の代表である自治会長の集まりにお邪魔させていただきながら、意見を伺って検討していきたいと考えている。</p>
参加者	<p>学校施設更新計画の出発になっているのは、何年か前に総務省は、各市町村に公共施設を適正にきなさい、そういう計画を作りなさいといった通達を出し、公共施設の大きな数字を占めているのが学校であり、そこが出発になっていると聞いた。</p> <p>次世代の子供を豊かに育てるという観点から出された計画ではないのではないかと思う。</p> <p>14ページが一番気になる。「次世代のために身の丈に合わせた施設総量とするマネジメントが必要である」、下の方に囲みで、「地域活動に有効的な公共財産活用等も視野に入れた、施設マネジメントを実現することが求められています。」と。</p> <p>国とか市町村からマネジメントという言葉は、お金のことをもっと考えなさいというかたちが多い。</p> <p>上尾市の計画その一環とすれば、この計画自体を撤回してもらいたいと感じている。</p>
教育総務部長	<p>上尾市としては、人口急増期に小中学校の児童生徒数がかかり増えてきて、学校施設の整備が必要であった。それから、かなり時間も経ち、老朽化した施設が増えてきて、子供たちの数も半分までになった。そういった状況を踏まえ、今後の学校施設についての様にしていったら良いかということを検討する良い時期であるということで、この計画を策定したところである。</p>

	<p>人口減少社会の中で、財源が限られた中で、教育を含め、どういった市政運営をしていくかということは大変重要なことである。財政的な面も考慮しながら進めていきたい。当然、教育委員会としても、子供たちの教育を第一に考えて進めていく。</p>
<p>参加者</p>	<p>先ほどから人口が減るから学校を減らすと言っているが、人口推計においても、令和10年、20年、45年となっていて、相当期間がある。</p> <p>35年後の減る数字をもとに今の計画を立てているが、上尾の人口は減らないとなっている訳である。</p> <p>上尾道路ができてからは私達の家の方にどんどん家が建っている。工場も建っている。</p> <p>上尾は20万人以上の中核都市として、東京にも近いし、そういう意味では右肩下がり人口推計とは相いれない街であると思う。</p> <p>上尾独自の街の特徴を考えながら、上尾市が具体的に知恵を出した人口推計を使わないで、国がいうから正しいと言っていたが、それは全国的な規模であると思う。</p> <p>上尾は東京圏に近いという特性があるから、人口が減ることではなくて、子供を育てやすい街になれば、人口は急激に減らないと思う。</p> <p>説明する資料の使い方についても、市の目的のために使っているのではないかと思う。公平な資料を使ってほしいと思う。</p>
<p>参加者</p>	<p>自治会も含めて様々な会議を開いてきたということだが、一回もこの話を聞いたことがない。この間、パブリックコメントで初めて話が出たところである。</p> <p>防災の関係において、避難所がどれだけ重要な役割を果たすのかは言うまでもないが、そのことについても何か答えがはぐらかされた。</p> <p>なくなることについてどのように考えているか教えて欲しい。</p> <p>富士見小を新しく造ったが、避難所としてはお粗末である。</p> <p>消防車は入れない、体育館の裏にある非常用電源の電気は、職員室しか使えない。非常用水についても蛇口がついてない。</p> <p>それぞれ改善してきたが、あれだけ近代的な学校を造っても、防災のことについては少しも考えていない。</p>

	<p>現実に、鴨小では避難所運営会議を開いて、具体的にどうするか日々相談している。なくなることについてどう考えているのか。</p>
教育総務課長	<p>仮に統廃合で廃校になった場合でも、学校の土地を売却するようなことは一切考えていない。使える建物は有効活用していこうと考えている。</p> <p>当然、避難所としての機能も各学校に残していくことになる。実際にどのようなかたちで有効活用していくかについては、地域の皆様の意見を踏まえながら、有効活用を図っていきたいと考えている。</p>
参加者	<p>統廃合した学校の敷地の建物は残すとのことだが、公共施設を35%減らす目的で、この学校の統廃合の計画がある。</p> <p>それなのに、そのまま残すことは、公共施設マネジメントの趣旨に反するのではないか。</p>
教育総務課長	<p>公共施設マネジメント計画の中で35%としているのは、更新費用を35%削減としている。建物の面積を35%削減する目標ではない。面積は総量を減らす目標となっている。</p>
参加者	<p>避難所の説明を聞いている。</p>
教育総務課長	<p>避難所は、機能を残す。</p> <p>どのようなかたちで残すか検討していかなければならないが、使える建物は活用していく。</p> <p>学校施設の更新費用35%減が目標である。</p>
参加者	<p>避難所は別枠でつくるのか。</p>
教育総務課長	<p>機能として残すが、危機管理防災課に相談していく。</p>
参加者	<p>(避難所を) 将来にわたって残すのか。</p>
教育総務課長	<p>そうである。(避難所を) なくすことは考えていない。</p>
参加者	<p>そうであれば、学校機能を残せば良いのではないか。</p>

教育総務課長	そうなると、学校施設として更新費用がかかってくる。
参加者	避難所機能を残すのか。
教育総務部長	学校には避難所としての機能があるので、その機能を残すとのことである。学校には多くの建物があるので、どの建物を残すかは今後の協議になる。
参加者	地域説明会をまたやるのか。
教育総務課長	<p>意見を踏まえて、教育委員会として、再編案も含めて考えていかなければならない。それを知らせる場として、地域説明会で説明しなければならないと考えている。</p> <p>改めて地域説明会を実施する。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>